

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆エネルギー価格上昇、企業の9割「経営にマイナス」 帝国データ調べ

・帝国データバンクは電気やガスなどエネルギー価格の上昇による企業への影響に関する調査結果を発表。「マイナス影響がある」と回答した企業は89.4%。約半数の企業が利益が減少していると答えた。「ややマイナス影響」と答えた企業が52.6%、「大きなマイナス影響」が36.8%。農・林・水産業が96.4%で最も高く製造業の94.8%、運輸・倉庫業の93.5%が続いた。

◆最低賃金、1100円台後半の攻防 引き上げ目安巡る議論大詰め

・厚生労働省の中央最低賃金審議会は最低賃金の目安を決める小委員会の5回目の会合を開いた。労働者側はいまの全国加重平均1121円から75円引き上げ、最大で200円以上ある地域間の額差を縮小するよう求める。最低賃金を引き上げること自体は労使で一致しているものの、上げ幅を巡っては両者の意見に隔たりがある。

◆26年のアジア成長率4.1%、AIがけん引 AMROが予測を上方修正

・日中韓と東南アジア諸国連合(ASEAN)の経済を分析する国際機関、ASEANプラス3マクロ経済リサーチオフィス(AMRO)は2026年の経済成長率見通しを25年比0.2ポイント減の4.1%に上方修正。AMROは日中韓とASEANを合わせた地域全体の成長率を4月に4%と予測し、6月時点の予測更新時にも据え置いていた。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆セメント販売、6月1.3%減 悪天候で工事進まず

・セメント協会がまとめた6月のセメント国内販売量は前年同月比1.3%減の254万1741トン。46カ月連続で前年同月を下回った。悪天候で工事が停滞した地域があり、全体を押し下げ。東京都などを含む関東1区では、高層オフィスビルなど大規模物件がある地域の出荷は堅調だったが、公共投資が中心の地域は販売量が増えず地区全体でも前年を下回った。

◆電力スポット価格、一時3年半ぶり高さ 猛暑なお警戒

・新電力などが利用する卸電力市場では猛暑による需給逼迫への警戒感がなおくすぶる。日本卸電力取引所(JEPX)のスポット価格は3年半ぶりの高値をつけた。JEPXのスポット市場は発電事業者や新電力が翌日分の電力を売買する市場。東京や関西など全国9エリアで価格が形成され「システムプライス(全国平均価格)」は日本全国の市場価格を測る指標に。

◆TOTO社長、村上宗隆相手に始球式「ウォシュレット」がつかないで縁

・TOTOは米大リーグ・ホワイトソックス本拠地でのイベントに協賛し、田村信也社長が始球式に登場した。今季から所属する村上宗隆選手が同社の温水洗浄便座「ウォシュレット」の設置を希望したことがきっかけで実現。イベントでは先着1万5000人に、同社のロゴが入った村上選手の「ボブルヘッド(首振り人形)」が配布された。

《 注目商品 》

■パロマ、コンパクトなハイブリッド給湯器 HYBRID PLUS(ハイブリッドプラス)

・オリジナルの「エコロジタンク」を搭載することにより、熱エネルギーの放熱ロスを最小限に。業界初のコンパクトな2ユニット構成により、時短施工を可能に。一体型にしたことで、設置面積約 0.45㎡、奥行42cm の省スペース設計を実現。



■グローエ、ミニマルな浴室水栓「アリュール」

・プレミアムサブブランド・GROHE SPAのバスルーム水栓「ALLURE(アリュール)」シリーズから新たに4色を発売。アリュールシリーズは、正方形のプレートと円柱形を組み合わせたミニマルかつ洗練されたデザインが特徴の浴室・洗面用水栓。



■アイカ、マグネットが使える高意匠不燃化粧板

・マグネットが使える高意匠不燃化粧板「マグフィーノ」を発売。意匠性・耐久性・施工性に優れたメラミン不燃化粧板にマグネット対応機能を追加。壁面に掲示用マグネット、フックや小棚などのマグネット収納グッズを使うことができる。

